

現場で入力・撮影完了！データの抜け漏れや改ざん防止に。

# 現場野帳・日報入力アプリ 「Report PAD」

現場の  
働き方  
改革

ハウスメーカー

土木設計

住宅建築

SS試験

タブレット

現地でデータ入力



事務所でデータ確認

データ連携



## Report PADを導入する3つのメリット

### 1 現地調査の効率化 現地でのデータ入力・写真撮影により事務所での入力・転記不要！

測定データの入力や写真の撮影、確認項目のチェックなどを現地で作業。データはリアルタイムにサーバーへアップロードするため、事務所に戻ってデータの登録や撮影写真の取り込みが不要です。また、現地と事務所でデータの相互確認から抜け漏れ・改ざんの防止、撮影写真のテンプレート化による取り忘れを防止します。

### 2 現地調査に必要な機能を搭載 調査機器のWi-Fi連動やデジタル黒板機能など

調査機器の測定データをWi-Fi内蔵SDカード（※）を利用することにより、カードの抜き差しをすることなくReport PADに取り込むことが可能です。また、デジタル黒板機能として現場写真に自動で黒板を表示する機能など、現場でのデータ入力・写真撮影に必要な機能を搭載しています。

※調査機器がSDカードに対応している必要があります。機器によっては取込できない可能性がありますので、事前にご相談ください。

### 3 業務品質の向上 (GPS) 位置情報や撮影日時などによる現場作業のエビデンスに。

撮影した写真が持っている位置情報や撮影日時、作業開始から終了までの日時情報など、取得した情報から現場作業のエビデンス、また業務改善の情報として有効活用できます。

※取得情報の表示などReport PADのカスタマイズが必要となる場合がありますので、事前にご相談ください。

機能や価格については裏面をご覧ください。

## Report PADの主な機能 (住宅地盤調査報告書向け ReportSS.NET ADVANCE 連携の場合)

### 1 現場写真撮影・周辺状況チェックシート登録

現地での写真撮影や周辺状況のチェック入力を、タブレット端末から行えます。

### 2 ファイル書庫連携

事務所で登録した資料を現場で確認。現地と事務所間で情報のやり取りが可能です。

### 3 デジタル黒板表示 ※プレミアムライセンスのみ

写真撮影時に自動で黒板が差し込まれる便利機能です。

### 4 物件距離計測 ※プレミアムライセンスのみ

現在地から登録物件までの距離が表示。現場間違いを防止します。

### 5 調査機器連携 (ジオカルテIII) ※プレミアムライセンスのみ

調査機器との連携により測定データの取り込みが可能。面倒なデータ入力がありません。

## ユーザー導入事例

 <p><b>課題</b> 地盤調査会社 Aさん 写真の撮り忘れや、データの破損などにより、再度現地に行くときがある。</p>	 <p><b>課題</b> 地盤調査会社 Bさん 調査データを事務所に持ち帰って取り込むのが面倒。そのまま取り込めたら...</p>
 <p><b>Report PAD導入後</b></p>  <p>撮影が必要な写真がReport PAD上で確認できるので、写真の撮り忘れがなくなりました。</p>	 <p><b>Report PAD導入後</b></p>  <p>調査データは現地からサーバーにアップロードされるので、事務所に戻る必要がなくなりました。</p>

## 価格表 (住宅地盤調査報告書向け ReportSS.NET ADVANCE 連携の場合)

コース	ReportPAD 標準ライセンス		ReportSS.NET ADVANCE 共用ライセンス*	
	ベーシック	プレミアム	ベーシック	プレミアム
初期費用	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円
年間利用料 /1ユーザー	24,000円/年	60,000円/年	12,000円/年	30,000円/年

\*ReportSS.NET ADVANCEのライセンスが別途必要になります。

任意ページの作成やシステム・調査機器連携など、カスタマイズも可能です！

詳しくは下記の問い合わせ窓口まで

応用地質株式会社 情報システム事業部 ジオクラウド部 TEL : 03-3868-2586 / geosales@oyonet.oyo.co.jp